

全体質疑での発言項目

- 村山代議員(北大阪支部)
- 安全
- 2025春闘
- 組織
- 前岡代議員(近畿総合指令所)
- 要員確保
- 新指令所の設備
- 高橋代議員(天王寺支部)
- 安全
- 新入社員の共済等加入行動
- デイリースービス分会の在り方
- 新倉代議員(近統運輸)
- 組織
- エリア手当の調整
- 分会会計
- 関係部会の在り方
- 太田代議員(奈良支部)
- 221系座席折損及び業務妨害
- 井岡代議員(大阪電車区)
- 要員確保について
- 勢渡代議員(奈良支部)
- 地本レクのスケジューリング調整
- 大角代議員(京橋運輸)
- 職場環境改善要求について
- 勉強会開始時間までの賃金
- 西村代議員(尼崎列車区)
- 不妊治療支援休職について
- 内勤の要員確保
- 上河原代議員(天王寺通信区)
- 職場環境の改善
- 工務系統社員の呼び出しに伴う手当
- 交渉に伴う意見集約期間の改善
- 福水代議員(大阪信号通信区)
- 2024春闘
- 新しいキャリアアップ研修
- 要員確保
- 吉井代議員(大阪車掌区)
- 乗務員の準備時間等見直しについて
- 牧野代議員(工務部会)
- 施策実施時の説明について
- 異常時の対応方について
- 中村代議員(かめやま運輸区)
- 地方ローカル線について
- 吹田総合車両所所長山派出所の要員確保
- 森代議員(奈良電車区)
- ワークライフバランスの改善
- 林代議員(大和路保線区)
- レール探傷車の取り扱い
- 保線管理室のシステム改善
- セーフティベスト着用の見直し
- 馬谷代議員(日根野支所)
- エリア手当の格差是正
- 職務手当の範囲拡大
- 汚物処理業務の担当新設
- 福田代議員(大阪支部)
- 新規採用者の加入行動
- 忌引休暇の改善

川原書記長総括答弁

18名の代議員から安全、組織、賃金、業務、政治など主要課題について39項目の発言を頂いた。

安全については様々な取り組みにより確実に安全性は高まっているが、残念ながら大切な仲間を失う事象が止まらない。今一度、お客様に誓った安全を原点に立ち返り、自らの考動を見つめ直し、安全お守り手帳や「ABC運動」を推奨し、安全性向上の取り組みを継続していく。また、事故の事実や悲惨さ・反省と教訓を、事故を知らない組合員へ伝え、二度と同じ事故を繰り返さないため、青年女性委員会とともに福知山の事故を知る取り組みを重ねていく。心理的安全性については、各系統によりバラツキはあるが、意識の醸成がされてきていると認識しているが、いまだ権威勾配についての相談も受けている。「確認ですが」「確認ありがとうございます」の確認会話を定着化させ、権威勾配のない、みんなが働きやすい職場環境をつくるために、地本としても引き続き取り組みを進めていく。

組織では、大阪地本配属となった188名の新入社員および社会人採用の方の組織化も全員加入となったことに感謝する。一方で、共済に加入するスケールメリットを説明しながらも、加入にいたらなかった方も複数おられた。来年度も、多くの新入社員が大阪に配属されると予想されるので、今年の実績を活かし、所属分会のみならず、地本・支部、また配属の無い分会の力もお借りしながら、大阪地本全体で取り組みをすすめていきたい。

これからの時代は新入社員のご両親も40代が中心で、労働運動を理解されていない親御さんが増えてきており、労働組合に対して否定的な部分も、子供にも影響していると推測している。今まで以上に支部・分会役員が大変苦

労を強いられるとは感じているが、まずはなにか困っていきそうな組合員がいれば、先輩として話を聞いてあげ、何か組合でできることがないのか、一人ひとりに寄り添っていただき、職場・分会で解決できる部分をまずは見出していきたい。

業務課題について様々な意見を頂戴した。私自身も本部大会でも発言させていただいたが、過去の事例をみれば様々な初期不良や不具合が発生している。この劇的な環境変化に対応しなければならぬが、組合員がついていけないのが現状である。今後、支部大会、分会大会など各級機関でご意見を頂戴し、大会でなくとも、気づきがあれば上部機関などに連絡いただきたい。

政治との関係については、来年7月に参議院選挙が必ず告示される。推薦議員の当選に向けて準備をしなければならない。

大阪に目を向ければ、他政党の躍進により、厳しい状況にあるのは間違いないが、我々の言葉を代弁してくれている議員を一人でも送り出せるようご協力をお願いする。

最後にコロナ禍での知見を活かし、リアルと非対面をうまく活用しながら、多くの組合員と意思共有をしていきたいと感じているが、やはり対面において組合員に寄り添うことが大切である。多くの分会で、コロナ前の活動を思い出しながらの歓迎会やレク開催で、組合員やご家族に楽しんでいただき、西労組の良さを理解されてきていると感じている。まだまだコロナウイルスだけでなく、さまざまな感染症が蔓延しているが、うまく共存しながら創意工夫し、みんなで知恵を出し合いながら実践していきましょう！

以上のことをお誓い申し上げ、総括答弁とさせていただきます。共に頑張りましょう！

大阪地方本部大会 全体質疑 発言者



高橋代議員

前岡代議員

村山代議員



井岡代議員

太田代議員

新倉代議員



西村代議員

大角代議員

勢渡代議員



吉井代議員

福水代議員

上河原代議員



森代議員

中村代議員

牧野代議員



福田代議員

馬谷代議員

林代議員

JR西労組 大阪地方本部 第18回 機関紙コンクール

今回は、支部から4紙、青女から2紙、分会から16紙の応募があり、計22紙は昨年と比べ5紙多い応募数となりました。コロナ禍が収束し各組行事が開催出来るようになり機関紙の発行が増えた分会もあったと思います。昨年より多く機関紙コンクールへ応募をいただき、各分会・支部情宣担当者の方々へ改めて感謝申し上げます。今回、応募が出来なかった分会につきましても来年の応募をお待ちしております。

今後、機関紙は昨年同様、総合労働協約改訂交渉や春季生活闘争の交渉など組合員の注目が集まってきます。各分会掲示板においては、しっかり張替えを行っていただき、JR西労組の組合活動を伝えるいい機会にしましょう！組合活動の見える化をさらに活性化させていきましょう！

【支部の部】

賞	発行機関名/機関紙名	コメント
最優秀賞	天王寺支部 「天王寺」	分会の情報を分かりやすく伝える「分会トピックス」も充実しており、全体の構成がしっかりしています。また、大会の挨拶や議題も要約され、写真と文章がバランス良く、読みやすい内容です。
優秀賞	大阪支部 「Osaka Branch Monthly News ~これから~」	多くの組合員に見てもらおうための努力が伝わり、躍動感があって惹きつけられる内容になっています。写真と文字のバランスが良く、速くからでも見やすいです。インパクトがあり、レクの楽しさがしっかりと伝わってきます。

【支部青女の部】

賞	発行機関名/機関紙名	コメント
最優秀賞	奈良支部青女 「大和猛る」	青女らしい楽しさが伝わってきて、写真と色使いが上手です。写真選択が素晴らしい、シンプルで見やすいデザインも魅力的です。

【分会の部】

賞	発行機関名/機関紙名	コメント
最優秀賞	尼崎列車区 「あまれ通信」	分会の楽しさが伝わり、楽しそうな雰囲気がポップに表現され、オリジナリティが光るデザインで、色分けが見やすく、写真が上手に使われています。
優秀賞	奈良電車区 「ならでん」	イベントごとに発行され、機関紙らしい構成で、写真も多く見やすく、スペースの使い方もうまいことから、雰囲気の良さが伝わるところが素晴らしいです。
優秀賞	大阪車掌区 「c.j.p News letter」	分会活動がしっかりと伝えられ、綺麗に作られており、レイアウトが良く、構成がうまくできています。